

2025 年 1 月 29 日

各位

三井住友信託銀行株式会社

トランジション・リンク・ローンの契約締結について
(帝人株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、帝人株式会社(代表取締役社長執行役員:内川 哲茂、以下「帝人」)との間で、シンジケーション方式の「トランジション・リンク・ローン」のアレンジャーに就任し、融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

トランジション・リンク・ローンは、気候変動緩和のための脱炭素社会の実現に向けて長期的な戦略に則った温室効果ガス削減の取り組みを行っている場合に、その取り組みを支援することを目的とした融資です。借入人のトランジション戦略と整合した「キー・パフォーマンス・インディケーター(以下「KPI」)」と「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下「SPT」)」を設定し、貸付条件と SPT に対する借入人のパフォーマンスを連動させ、SPT 達成への動機付けを与えることで、借入人にトランジション戦略の実現に対するインセンティブを与え、社会における脱炭素化を促進させることを目指すものです。

帝人は、2025 年 1 月 20 日に「トランジション・ファイナンスフレームワーク」(以下「本フレームワーク」)を公表し、本フレームワークに基づくトランジション・リンク・ローンとして本件を締結しました。なお、本フレームワークは、株式会社格付投資情報センター(代表取締役社長:山崎 宏)より、クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック(ICMA)(※1)、クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針(金融庁・経済産業省・環境省)、グリーンローン原則(LMA 等)(※2)、サステナビリティ・リンク・ローン原則(LMA 等)、およびグリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン(環境省)への適合性について、セカンド・パーティ・オピニオン(※3)を取得しています。

当社では、トランジション・リンク・ローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs 達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。

< 帝人について >

帝人グループは合成繊維のパイオニアとして 1918 年に創業し、社会のニーズを先取りして継続的にポートフォリオを変革しながら、マテリアル事業、繊維・製品事業、ヘルスケア事業を主な事業として、人々の健康で快適な暮らしの実現に向けて成長を続けてきました。地球環境やそこに住む

人々、あらゆる生命が、健やかで明るい未来を歩む“Healthy Planet”の実現を目指し、「Pioneering solutions together for a healthy planet」をパーパスとして掲げています。「地球の健康を優先し、環境を守り、循環型社会を支える会社」と「より支えを必要とする患者、家族、地域社会の課題を解決する会社」を長期ビジョンに掲げ、地球環境と社会に与える負荷を最小限に抑え、社会の課題解決に貢献する革新的なソリューションを提供していく方針です。

<本件(シンジケートローン)の概要>

契約締結日	2025 年1月 29 日
アレンジャー兼エージェント	三井住友信託銀行
貸付人	国内金融機関
第三者評価	株式会社格付投資情報センター

<KPI および SPT の概要>

本件は、帝人グループに関して以下の KPI と SPT を設定しています。

KPI	SPT
① 帝人グループにおける CO ₂ 排出量の削減率	帝人グループにおける CO ₂ 排出量について、2030 年度に 30%削減(2018 年度比)
② 帝人グループのサプライチェーンにおける CO ₂ 排出量の削減率	帝人グループのサプライチェーンにおける CO ₂ 排出量について、2030 年度に 15%削減(2018 年度比)

(※1)国際資本市場協会(ICMA)

スイスに本部を置く国際団体であり、世界 60 カ国の発行体、発行市場・流通市場取引仲介業者、アセット・マネージャー、投資家、資本市場インフラ運営者等 500 以上の会員から構成されています。

(※2)ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60 ヶ国以上に属する 700 以上の機関が加盟しています。

(※3)セカンド・パーティ・オピニオン

株式会社格付投資情報センターのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.r-i.co.jp/index.html>

以 上